

“H27年度 日本学生支援機構 “

～ 学生生活にかかるリスクの把握と対応に関するセミナー ～

「学生生活を安全安心に充実させるためのネットのあり方」

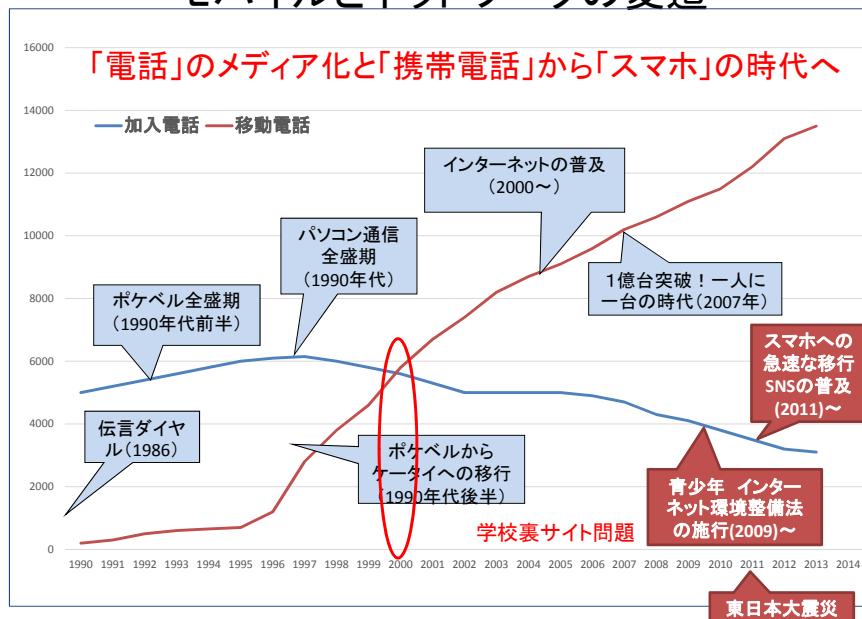
～キーワード～

- ネットイジメ
- ネット依存
- ネット炎上
- ながらスマホ
- 情報セキュリティ
- ネットと学習
- ネットと就活
- 幼児スマホ
- その他



桑崎 剛
 内閣府「青少年ネット環境整備普及啓発検討会議」委員長
 安心ネットづくり促進協議会 特別会員
 兵庫県立大学 客員研究員（人間環境学部）
 九州ICT教育支援協議会 会長

モバイルとネットワークの変遷



なぜ情報モラル教育が大事か！



情報通信の安心安全な利用のための標語

平成27年度 総務大臣賞

情報はその一押しで世界旅
和歌山県立和歌山中学校 (和歌山県)

「送る」より「贈る」気持ちで送信を
西田 聖理さん (東京都)

協議会長賞

- 悪いのはネットじゃなくて自分だよ
大野 真直さん (小学生) (和歌山県)
- 思いやり いつでもどこでも ネットでも
谷根 梓真さん (中学生) (和歌山県)
- おかあさん SNSよりわたし見て
中川 真実さん (児童賞)

PTA関連賞

- ネットでは見えないからこそ思いやり
野村 聖太さん (小学生) (和歌山県)
- 書きこまない自分が傷つくその言葉
大井 真由さん (小学生) (和歌山県)
- 指一本 世界とつながる心の輪
橋本 聖太さん (中学生) (和歌山県)
- 送信は「心」を「送」るよ大切に!!
中川 真実さん (児童賞) (和歌山県)

佳作

- かきこむな 悪口囃口 騒ご無
岸 祥弘さん (中学生) (和歌山県)
- 忘れない 優しい心と 警戒心
中野 聖太さん (小学生) (和歌山県)
- 送信一歩 ログ一歩
橋本 聖太さん (中学生) (和歌山県)
- 危ないよ 歩きスマホは事故のもと
西田 聖理さん (東京都) (和歌山県)
- 思い過ぎも ネットのかかは 書きこまじ
中野 聖太さん (小学生) (和歌山県)
- スマホデビュー 忘れてないでね ネットマナー
西田 聖理さん (東京都) (和歌山県)

☒ スマートフォン時代を迎えての新たな課題

スマホ(スマートフォン)は90万個以上の豊富なアプリがある「手のひらサイズのコンピュータ」と言われます。通話という基本機能もスマホではアプリの一つでしかありません。それゆえ、従来のケータイ(携帯電話)とは異なり下記の様々な点に配慮が必要な機器だと言えます。

□ゲームや動画など豊富なアプリがあるため、利用がどうしても長時間になりがちです。

□スマホにはカメラ機能に加えてGPS機能も組み込んであるため、地図や道案内のナビ機能などの便利さがあります。しかし、撮影した写真から時間や場所が特定されるなど悪用されることがあります。

□パソコンに比べて手軽にネットに接続できるため、深く考えずに不適切な文書や写真の投稿をしがちです。

□青少年インターネット環境整備法により、18歳未満の青少年は原則としてフィルタリングの設定が義務化されており、携帯電話会社の電波では不適切なサイトはブロックされます。しかし、スマホが有する無線ラン(Wi-Fi:ワイファイ)機能により、コンビニやファストフードのワイファイが提供されている場所では携帯会社のフィルタリングが有効ではなく、別途にフィルタリングの設定をする必要があります。



ネット課題の要素

- ① 人間関係トラブルに関すること
- ② 情報発信トラブルに関すること
- ③ 健康課題面に関すること
- ④ 安全,セキュリティに関すること
- ⑤ その他

※実はきちんと分類したものはまだありません

情報発信トラブル(ネット炎上)

英語では「バイトテロリズム」

- SNSの急速な普及
- 多発した発信トラブル
ツイッター、LINEのタイムライン
- 反社会的、不適切な投稿

<<コメントと写真>>

※ ありとあらゆる個人情報がさらされる。

※ 情報は半永久的に残る(時効がない)。

● 不適切な画像のアップロード

冗談のつもりが…

Fさんはスーパーの陳列ケースに寝そべった写真をインターネット上に投稿しました。その後、投稿を見た人からの非難が殺到し、さらにFさんの個人情報がインターネット上に公開されるなどしました。

Fさん「冗談だったのに、こんな騒ぎになるとは思っていなかった…」



ポイント

インターネット上に一度アップロードした画像は、コピーが繰り返されて拡散し、完全に消すことは難しくなり、その画像に一生悩まされる可能性があります。特にスマートフォンでは、簡単な操作で投稿できます。

・このようなことがきっかけで、店が閉店するなどの実被害につながり、人生に悪影響を及ぼすことがあります。不用意な画像のアップロードはしないようにしましょう。

人間関係トラブル(ネットいじめ)

- ネットいじめ(いじめ防止法)
 - ・ LINEで生じる既読・仲間外しのトラブル
- 誹謗中傷の書込
学校裏サイトから掲示板、ブログへ
- ◎ リアル以上に
コミュニケーション力が必要

健康課題(ネット依存)

<心への影響>

52万人の中高生が依存症？ 依存症の診断は？

- コンテンツ依存症
- 繋がり(依存)過剰症候群

<体への影響>

- 電磁波の影響
- ブルーライト症と睡眠障害
- 視力障害と腱鞘炎等

NHK番組「視点論点」より H25.10.9



※ ゲームは左(オンラインゲーム、ソーシャルゲーム)
◎ 左は男子に多い、右は女子に多い。

安全,セキュリティの課題

- チェーンメール、不適切メール問題
- ながらスマホ問題(歩き、自転車、条例化も)
- 著作権、個人情報保護問題
- 出会い系、非出会い系サイトによる被害
→被害者の多くは未成年、殆どがフィルタリング未設定
- リベンジポルノ
- なりすまし事件

情報モラルの取組は？

- ネットやICT技術、テクノロジーも必要

しかし、

- 起きている問題は**情報活用能力が原因**です。
(情報を鵜呑みにしない)
- 起きている課題は**コミュニケーションが原因**です
(ネットいじめ)
- 起きている問題は**心のバランスが原因**です。
(ネット依存)
- 起きている問題は**規範意識が原因**です。
(ネット炎上)

→そこで、**学生自身がネットを考えることが大事**

最後に！

- 情報モラル教育に正解はありません。
(欧米にもお手本はありません)

○また、正解を探すことも出来ません。

- ◎**ネット社会はどうあるべきか、
我々はどう対応すべきか
正解を創造していく姿勢が肝要です。**